

## Nバス運賃支援事業の利用状況

令和6年4月

南 城 市

## 1 Nバス運賃支援事業の概要

- 令和5年6月1日より、市内在住の65歳以上の方または障がい者手帳をお持ちの方を対象にNバスの運賃を無料とするNバス運賃支援事業を実施しています。
- Nバス運賃支援事業を適用するにあたっては、事前に生きがい推進課への申請と、沖縄バス南城市役所出張所でのOKICAの購入が必要となります。
- 実施期間は令和5年6月1日から令和8年3月31日の2年10か月間です。

表 1.Nバス運賃支援事業の概要

項目	内容
対象者	南城市在住の65歳以上の方 または 障がい手帳をお持ちの方
実施期間	令和5年6月1日～令和8年3月31日
運賃	無料（市が補填）
申し込み	①南城市役所生きがい推進課に申請 ②沖縄バス南城市役所出張所でのOKICAの購入 （すでにOKICAを持っている場合でも更新が必要）
利用方法	Nバス降車時に、OKICAを車載機にタッチ

## 2 N バス運賃支援事業の利用状況

### 2.1 登録状況

- 登録者数は、事業開始時の令和5年6月の480人から徐々に増加し、令和6年3月には807人に達しています。
- 令和6年3月末の65歳以上人口は、11,214人であり、障がい者が母数に含まれていませんが、事業の対象の7.2%が登録しています。

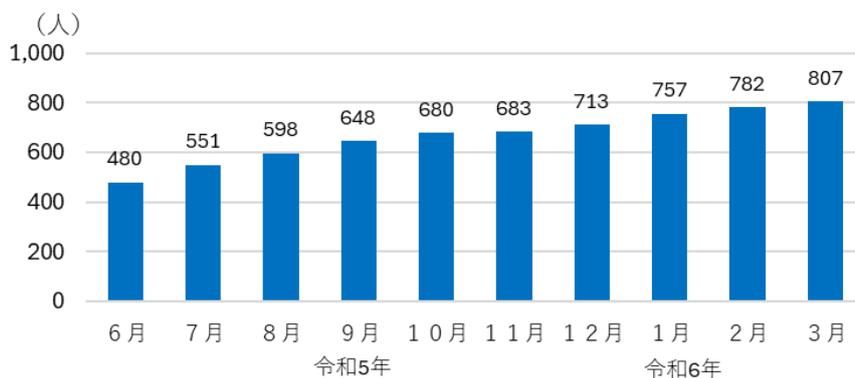


図-1.N バス運賃支援事業の登録者数の推移

### 2.2 利用状況

- 利用者数は、登録者同様に増加傾向で推移しており、令和5年6月の1,733人から、令和6年3月には、3,279人と約1.9倍に増加しています。
- 令和6年3月における利用区別では、「65歳以上」が2,433人と全体の74%を占め、「障がい者大人」が810人、25%、「障がい者学生」が36人、1%の順に多くなっています。

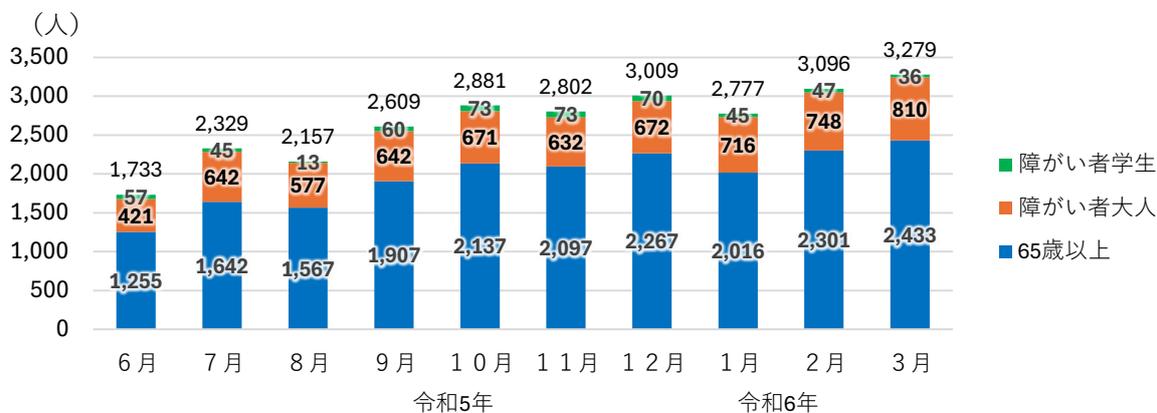


図-2.N バス運賃支援事業の利用者数の推移

## 2.3 利用者数に占める構成比

- Nバス全体の利用者数に占める割合は、月により変動がありますが、9～10月が16%台、1月～2月が17%台で推移しており、増加傾向にあります。
- なお、学校が長期休みとなる8月や12月、3月は、登下校での児童・生徒の利用がなくなるため、全体の利用者数が少なくなり、Nバス運賃支援事業利用者の構成比が高くなります。

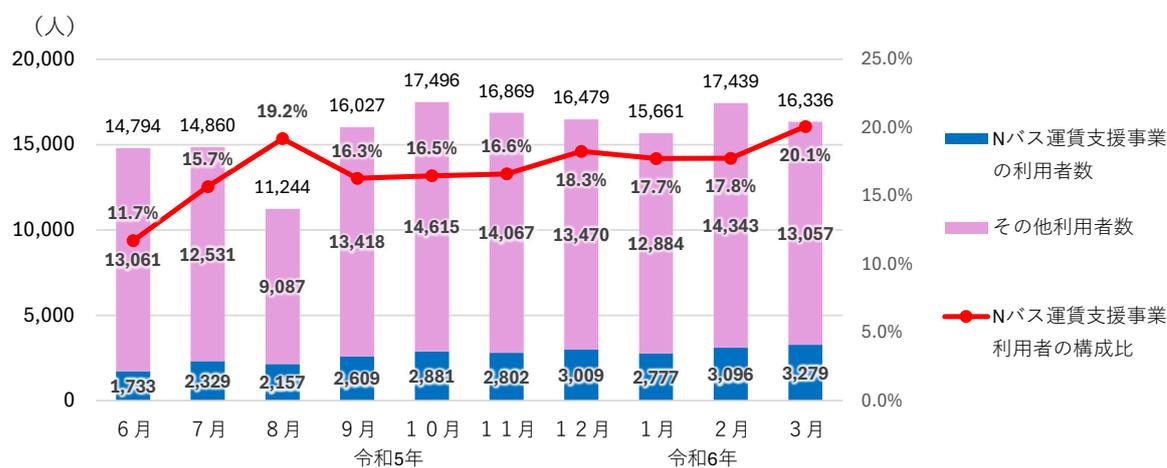


図-3.Nバス運賃支援事業の利用者数の推移